

平成25年7月29日

フェニックスリーダー育成プログラム
福島県での短期フィールドワークの実施について

【教育機能】

広島大学では、博士課程教育リーディングプログラム「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」（平成23年度文部科学省採択課題）を実施しています。

第一期生8名が、本年8月19日～23日に福島県において、放射線災害復興の現状を分野横断的に理解し、今後の課題を見いだすことを目的に、福島市、南相馬市および両市間の幹線周辺地域で短期フィールドワーク（本プログラム授業科目）に参加します。

また、本年9月には学生によるフィールドワーク報告会を予定しています。

短期フィールドワークの詳細は下記および別添のとおりです。

記

テーマ：「放射線災害復興における分野横断的知識、技術、能力の習得を目指して」

実施期間：平成25年8月19日（月）～平成25年8月23日（金）

実施場所：福島市、南相馬市および両市間の幹線周辺地域

参加者：プログラム学生8名、プログラム担当者等

【お問い合わせ先】

教育・国際室
コラボレーションオフィス 担当 岡村 誠
TEL:082-424-4676

1 短期フィールドワークの目的

現地において放射線災害復興の現状を分野横断的に理解し、今後の課題を見出すことを目的とする。

2 短期フィールドワークの実施計画

テーマ「放射線災害復興における分野横断的知識、技術、能力の習得を目指して」

日目	月日	内容		場所	宿泊地
—	8/18 (日)	移動			福島市
1	8/19 (月)	A M	○短期フィールドワーク開始 (フィールドワーク実施委員会) ○環境保全コース 環境省除染情報プラザレクチャー(青木先生)	福島県立医科大学	福島市
		P M	○災害医療コース 福島県放射線医学県民健康管理センター での見学、実習(安村先生)	福島県立医科大学	
2	8/20 (火)	A M	○社会復興コース 震災後の子供心理に関するワークショップ (筒井先生, 本多先生)	福島大学	南相馬市
		P M	○環境保全コース 放射線測定機器による放射線の沿道測定 (静間先生)	福島市～飯舘村～ 南相馬市	
3	8/21 (水)	A M	○災害医療コース 南相馬市立総合病院の病院見学, ホールボ ディカウンターによる内部被ばく調査 (及川先生, 細井先生)	南相馬市立総合病院	南相馬市
		P M	○災害医療コース 被災地の健康調査(及川先生)	南相馬市立総合病院	
4	8/22 (木)	A M	○環境保全コース 環境保全に関するフィールドワーク (奥田先生, 野原先生)	南相馬市	南相馬市
		P M	○社会復興コース 仮設住宅訪問ヒヤリング(浦邊先生)	南相馬市	
5	8/23 (金)	A M	○環境保全コース 放射線測定機器による放射線の沿道測定 (静間先生)	南相馬市～松川浦～相馬 港～相馬市～福島市	福島市
		P M	○社会復興コース 震災後に帰還した場合の人手不足の状況 シミュレート(吉田先生) ○短期フィールドワーク修了まとめ (フィールドワーク実施委員会)	コラッセふくしま	
—	8/24 (土)	移動			